

世田谷・生活者ネットワーク

高岡じゅん子



暮らしの中から
平和と環境を訴える!

食料・水・空気など命にかかわる資源や環境の保全是、誰にとっても最も大切な課題です。足元の自治体である世田谷から持続可能な社会を作りたいと、生き物調査などの活動を続け、議会活動に反映してきました。

3・11以降、地震、異常気象による災害が続き、原発再稼働や核の脅威などの状況に直面すると、現在保障されているかに見える私たちの生活のもろさを、痛感せずにはいられません。私は身近な日々の暮らしの中から平和を訴える活動を、区民の有志の皆さんと一緒に続けていますが、誰にとっても平和で安心して住み続けられる世田谷を実現するため、力を尽くしていきます。

高岡 じゅん子

Profile-プロフィール-

- 1960年 渋谷生まれ(58歳)
 - 1978年 立教女学院高等学校卒業
 - 1982年 筑波大学 第2学群比較文化学類卒業
 - 1982年～1985年 ㈱ワコールインテリアファブリック 事業本部勤務
 - 2009年 23区南 生活クラブ生協理事
 - 2011年 世田谷区議会議員 初当選
企画総務常任委員会 災害・防犯オウム対策等特別委員会
 - 2013年 文教常任委員会、公共交通機関対策等特別委員会
 - 2015年 世田谷区議会議員 2期目当選
区民生活常任委員会、災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会 区議団幹事長
 - 2017年 福祉保健常任委員会、オリンピック・パラリンピック・環境対策等特別委員会 区議団政調会長
- 【資格】環境省登録環境カウンセラー(市民部門)、宅地建物取引士
- 【趣味】読書、手芸、自然観察活動 【家族構成】夫、息子2人

高岡 じゅん子

世田谷区議会議員

3 生活者ネットワーク のルール

生活者ネットワークは、東京の地域政党として30年以上の活動を続けています。東京を「生活のまち」にするため、市民とともに政治を変えていきます。

① 議員は交代制 (ローテーション)

議員は最長でも3期(12年)で交代し、議員を職業化、特権化しません。

② 議員報酬は市民の 政治活動資金に

議員報酬に応じた寄付を行い、市民の政治活動資金に活かせます。お金の流れは全て公開します。

③ 選挙はカンパと ボランティアで

みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い選挙を行います。



ひとりにしない子育て・介護

世田谷・生活者ネットワーク高岡じゅん子の活動を紹介します。

高岡じゅん子の8年間の活動

世田谷・生活者ネットワーク

■ 児童虐待ゼロに向けて



子ども虐待による痛ましい事件が後を絶ちません。地域の子ども家庭支援センターと児童相談所が一体となり、子どもの権利の視点に立った児童保護が実現できるよう、区立の児童相談所の設置を求めてきました。2020年開設に向けた準備が進んでいます。

■ 防災まち歩きで地域を点検



大阪の地震で、学校のブロック塀の下敷きになって、通学途中の女兒が死亡しました。住宅密集地や狹隘道路の多い世田谷区では、公共施設だけではなく、個人や民有地も対象として点検すべきです。生活者ネットワークでは実際にまち歩きをして、安全確認をしました。



市民とともに防災まち歩き

■ 認知症サポーター養成講座を地域で開催



85歳以上の4人に1人が認知症の症状があるといわれています。認知症を正しく理解し、本人やその家族を見守り支援する体制があれば、心強いものです。生活者ネットワークは認知症サポーター養成講座を地域で開催し、理解する人を増やしています。



サポーターを増やして安心なまちに

■ 住み開きで高齢者の住まいを変える

一人暮らし高齢者と空き家の増加が進んでいます。高齢者の孤立防止と所有する資産の社会的な活用を同時に叶える「住み開き」が、課題解決の一つです。自宅を地域に開放したり、空き部屋を子ども・高齢者・障がい者の居場所や「デイサービス」などに活用することをもっと進めていきます。



■ 香害を引き起こす化学物質を見直す



柔軟剤や消臭除菌スプレーなど香料の入った日用品が増え、他人の衣服に付着した残り香によってめまいや頭痛、吐き気などの症状を訴える人が増えています。公共施設での対応を進め、学校でも資料を配布し、保護者にも周知することになりました。



『香害』学習会を開催

■ プラスチックごみを減らす!



マイクロプラスチックによる海洋汚染や、途上国での廃プラスチック受け入れ停止が報告される中、先進各国でプラスチックストローさえ使用禁止の方向です。世田谷区ではプラスチックを燃えるゴミとして処理しており、減量につながりません。分別と使用抑制への関心を高める努力を続けていきます。



世田谷・生活者ネットワークが実現したこと

- ✓ 懸案の「男女共同参画条例」制定
- ✓ 障がい者や高齢者、妊産婦など災害時避難行動要援護者への支援
- ✓ 女性の防災リーダーの育成
- ✓ 災害時用液体ミルクの生産解禁へ
- ✓ アスベスト成形板の届け出の義務化
- ✓ ごみカレンダーの配布改善
- ✓ 工事の看板にアスベストの詳細表示
- ✓ 通学路のブロック塀撤去進む
- ✓ 子ども食堂の開設促進
- ✓ 世田谷清掃工場のガス化熔融炉は廃炉へ
- ✓ 川場村や長野県でつくられた自然エネルギーを区内で活用